

# あおぞら

行方市 社協だより

No. 39 2015.12.1

— 発行者 —  
社会福祉法人  
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地  
☎ 0299 (36) 2020  
FAX 0299 (55) 4545  
URL <http://www.yokattanet.jp>



鹿行地区身体障害者スポーツ大会（詳細記事は P8）

P12

善意銀行・編集後記

P11

お知らせ

P7-10

トピックス

P6

社協のさーびす⑪

P4-5

福祉な声

P3

いきいき長寿者紹介

P2

平成27年度会費報告  
第65回茨城県社会福祉大会

目次

平成27年度

## 行方市社会福祉協議会会員加入 ありがとうございました

本年度も社会福祉協議会の会員募集を実施させていただき、多くの方に会員としてご加入をいただきました。

皆様から寄せられました会費は、給食サービス事業やボランティア活動の推進、在宅生活支援事業など、地域福祉を推進していくための財源として活用させていただきます。

会員としてご加入いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

特別会費につきましては、次号（3月1日発行）にてご報告させていただきます。

## ○平成27年度 社会福祉協議会会費実績（平成27年11月13日現在）

一般会費	8,131件	8,131,000円
賛助会費	253件	759,000円
合計	8,384件	8,890,000円

## 第65回茨城県社会福祉大会

11月17日（火）土浦市民会館で茨城県社会福祉大会が開催され、社会福祉に功績のあった個人や団体の表彰が行われました。行方市からは3人の方が大会に参加し、県内の個人の方・団体とともに表彰を受けました。

表彰を受けた皆さまの、これまでの功労への敬意と感謝を表すとともに、ますますのご活躍を祈念いたします。

## 表彰者（順不同・敬称略）

- 県知事表彰＜社会福祉施設職員＞

たかはしのぶこ こまつぎきのりこ  
高橋信子、小松崎訓子

- 県社協会長表彰＜ホームヘルパー＞

こまつぎみちこ  
小松崎美智子



# 「らきらき長寿者紹介」

しむら  
**四村はなさん 94歳**（行方市四鹿）



秋も深まり、朝晩冷えこむようになりましたが、日中は太陽の暖かさを感じられる、とても気持ちのいい日にお伺いしました。

四村さんは潮来市（旧牛堀町）でお生まれになりました。7人兄弟ということもあり、幼少期はとも賑やかに楽し



四村はなさん

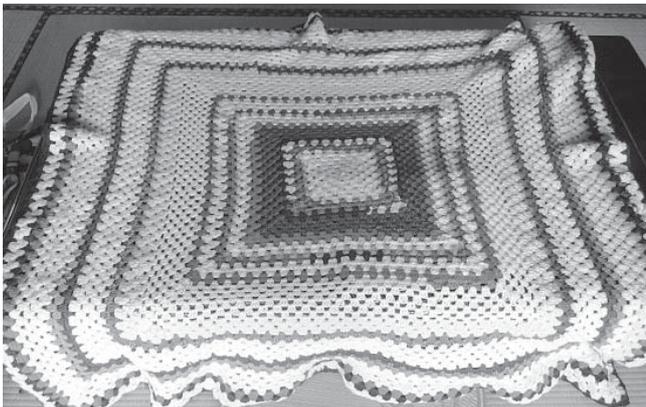
く過ごされたそうです。その後結婚し、この地での生活が始まり4人の子どもにも恵まれます。現在は4世代でお住まいです。「この前、曾孫が遊びに来てくれて、5か月になる玄孫を抱っこしたんだよ。」と笑顔でお話くださいました。編み物が趣味で、現在はこたつのかけ布団を作成中とのこと。「今日のような天気の良い日には、縁側で太陽が動くのと一緒に私も移動しながら編んでいるよ。大きさは柄を考えたりにながら編んでいると、時間があつという間に過ぎてしまうんだ。熱中

しすぎて、気が付くと腕が痛くなっているんだよ。」と腕に貼られた湿布薬を見せながら、「病院の先生や友人には内緒なだけだね。」と笑顔でお答えいただきました。日課について伺うと、「朝起きてから、新聞を読み、テレビでニュースを見ているよ。毎日の出来事を知っておきたいからね。それと、寝る前には日記をつけていて、30年くらいになるかな。日記は書かないと落ち着かないんだよ。毎月の収支もつけているんだよ。」その日記を拝見すると、その日の出来事や気になったこと、毎月の収支の状況が細かく記されていました。「今日のインタビューのことも日記に書いておくよ。」とおっしゃってくださいました。

普段から「いつも笑顔をやさず、家族に感謝をしています。自分が幼少のときから、母から腹を立てるなど言われていました。怒られる側に痛みがあることはもちろんだけ

ど、怒る側にも痛みがあるんだから。」と教えられ心がけてきたそうです。最後に四村さんは、「自分のことは自分で、何事にも前向きにいきたいね。」そして、帰り際には、「また、遊びに来てくださいね。」と、この日一番の笑顔でお送りいただきました。

これからもお体に留意され、ますますのご活躍をご期待申し上げます。



こたつのかけ布団が完成間近です

誌面でご紹介させていただける長寿者の方を募集しています。自薦、他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。 ☎0299 (36) 2020 総務企画係

# 福祉な声

私たちの住む地域には、様々な福祉の施設があります。  
今回は、生活介護（※1）・就労継続支援B型（※2）・放課後等デイサービス（※3）を実施している、障がい福祉サービス事業所、一般社団法人ハッピープロジェクト いきいきサポートセンターコスモス館の職員の方にお話しを伺いました。

**この仕事を始めたきっかけはなんですか**

家族に障がいのある人がいたからです。

障がいのある若い人が、活動する場所がないと感じたので、そういう場所を作りたいと思ったからです。

就労継続支援B型事業所では畑仕事や野菜の加工をしています。生活介護では、ビーズや紙を使って創作や、体を動かすことをしています。どんなものを作ろうかアイデアを考えるのが楽しいです。放課後デイサービスでは子どもと一緒に頭と手を使って活動します。

ビーズなどの製品やジャムを作っています。

**仕事内容を教えてください**



創作活動の様子

日常生活の支援をしています。

一緒にレクリエーションをしたり、食事や入浴の介助をしています。

皆さんの「楽しかった」という声をきくこと。利用者の方が色々な表情をみせてくれることです。

人と人との関係で変わることです。

**やりがいや魅力は何ですか**

いっしょに成長でき、感動を分かち合えるところです。

いっしょに笑う、悲しむ、喜ぶことです。

利用者が元気になっていくのを感じることや子どもたちが、日々成長していくのを見ることです。

利用者の安全を考えながら、家庭的な雰囲気づくりです。

利用者が笑顔で過ごせるような心配りです。

謙虚さや気配りです。

### 普段から心がけていることはありますか



イベントでのジャム等の販売

一人一人をよくみることです。

利用者全員に目を配ることです。

障がいのある人が何を思っているのか。何を感じているのか。ということにまず気づくことです。

一人一人みんな違うので、個人に合わせての支援が必要です。集団活動をしなが個別支援をしています。集団の中で、みんなが楽しく生活できるように支援しています。

### どのような支援が必要だと思いますか

あたたかい目。手をさしのべる勇気です。

理解や共感が必要だと思います。

〒311-1705  
茨城県行方市内宿375-4  
電話 0291-3218842  
FAX 0291-3218843

**いきいきサポートセンター  
コスモス館**

※3 放課後等デイサービスとは、学校通学中の障がい児が、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行う。

※2 就労継続支援B型事業とは、企業などで就労することが困難な障がい者に、雇用契約を結ばずに就労の機会を提供する就労継続支援事業。

※1 生活介護とは、常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において、入浴・排泄・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動・生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行う。

― 誌面に掲載した以外にもたくさんのお話をしていただきました。そして取材を通して職員の方の利用者及び障がい福祉に対する思いを感じました。これからのますますのご活躍をご期待申し上げます。お忙しい中、ありがとうございました。

## 社協のさーびす⑪

# ボランティアセンター事業

## ボランティアって何？

ボランティアって何をすればいいんだろう？

ボランティアってどうすればいいの？

そう思っている人はたくさんいるでしょう。

私たちの身のまわりには、家族、学校職場の友人、同じ町に住んでいる人など、たくさんの人達がいます。その中にはいろいろな事情でやりたいことができずに、困っている人がいます。みんなが楽しく暮らしていくためには、できる範囲で少しずつ助け合うことが必要です。これがボランティアです。落ちているゴミを拾って町をきれいにしたり、牛乳パックなどのリサイクルに協力したり、お年寄りや障害のある人を手伝ったりする身近なことからボランティアはできます。

ボランティアをやるうえで一番大事なのは「きもち」です。

そんな「きもち」を行方市社会福祉協議会ボランティアセンターがお手伝いします。



## ボランティアセンターって何？

市民の皆さんが主体的に取り組むボランティア活動を支援しています。

ボランティア活動をやってみたい人やボランティアを必要としている人の相談に応じたり、情報提供（広報紙・ホームページ）、ボランティアの育成（各種講座・研修会の開催）、アドバイスをしています。また、ボランティアの紹介やボランティア活動に関する情報提供がスムーズにできるようにボランティアをしたい人やグループの登録を行っています。



お問合せ先 行方市社会福祉協議会行方市ボランティアセンター ☎ 0299 (36) 2020

## 常総市でのボランティア活動報告



活動の様子

参加した他のボランティアからは、  
「被災地での活動を家族や知人に伝えていきたい。」  
「今後も支援が必要だと感じました。」  
等の感想をいただきました。

10月10日（土）、災害ボランティア8名で、台風18号の被害に遭った常総市に伺い、被災地の復旧支援活動を行いました。

当日は、常総市災害ボランティアセンターの石下サテライトにて、受付・オリエンテーションで注意事項を聞いてから、マッチングされた活動に向かいました。

活動内容は、一般家庭の片付けや掃除が中心です。住民の方々の意向を確認しながら、一緒になって作業を進めました。

一日のみでの活動では、思うようにお力になれませんでした。災害ボランティアセンターに戻り継続ニーズとして明日以降のボランティアにつなげてもらうように申し送り、活動を終了しました。

この日は、発災から一か月近く経っていたものの、被災地ではいまだ十分な支援が届いていない部分も多く見られ、今後も継続した活動が必要であると強く感じました。

## 行方市ボランティア連絡協議会によるチャリティーバザー開催される!!

### 支援金 93,080円を常総市に!!

11月1日（日）行方ふれあいまつりにおいて、行方市ボランティア連絡協議会チャリティーバザーが開催されました。バザー用品は、会員に寄付物品を募ったものです。皆様のご支援、ご協力により93,080円を売り上げることができました。

この売上金は、支援金として平成27年関東・東北豪雨災害で被災された常総市へ送らせていただきました。

「私たちの心が少しでも、常総市の復興の力になればと思います」と参加者のおひとはおっしゃっていました。

今後も充実したボランティア活動の推進やボランティアの質の向上に努めて参りますので、更なるご支援、ご協力方宜しくお願いします。



にぎわうチャリティーバザー

## ニュースポーツ体験教室を開催

11月11日(水)行方市麻生公民館体育室で、ニュースポーツ活動の普及・啓蒙及び参加者同士の交流を目的として、行方市老人クラブ連合会・NPO法人わくわくニュースポーツクラブの主催で、53名参加のもとディスコン(※1)・輪投げ(※2)・バッコ(※3)の3種目の体験教室が開催されました。



- ※1 ディスコンとは、円盤をポイントめがけて投げる競技。
- ※2 輪投げとは、離れた地点に立てた棒に輪を投げ入れる競技。
- ※3 バッコとは、約15センチ角のビーンバッグを、傾斜したボードに向かってアンダーローで投げ、得点を競う競技。



## 鹿行地区身体障害者スポーツ大会

11月7日(土)銚田市旭スポーツセンターで、平成27年度鹿行地区身体障害者スポーツ大会が行われました。当市からも25名の方々が参加し、行方市は3位入賞し、スポーツの秋を満喫することができました。参加者からは、「来年は行方市が開催地なので、優勝を目指したいです。」とコメントをいただきました。

## ～行方市ボランティア連絡協議会が 会員交流研修会を実施～

10月20日(火)行方市ボランティア連絡協議会会員交流研修会が千葉方面にて実施され、さまざまなボランティア団体に所属する総勢98名の参加がありました。交流研修会では、那古寺住職の講話を伺い、その後は鋸山へ向かい東京湾の眺望を楽しみました。

ボランティア団体が一堂に会す機会は少ないこともあり、「知らなかったけど、いろいろなボランティアがあるんだね。」との声や「男性のボランティアがもっと増えてくれればいいなあ。」などの声が聞かれました。

普段の活動はそれぞれの団体ごとで行うことが多いみなさんですが、この日はボランティア団体の垣根を越えて交流し、新しい発見などもあったのではないかと思います。それらは今後の活動に役立つものになることと思います。



交流研修会の様子

## 第20回茨城県健康福祉祭ねんりんスポーツ大会

10月6日(火)那珂総合公園において、第20回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会が開催されました。これは高齢者に適したスポーツを通じて健康の増進を図るとともに、地域間の交流を深め、明るく活力ある長寿社会づくりを目的として毎年開催されています。この日は県内各地より約1,300名の高齢者の方々が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。

行方市からは25名の方々が出場し、クロッケーの部で鶴亀老人クラブ(山田)が敢闘賞に輝きました。

また、その他の競技は惜しくも入賞とはいきませんでした。はつらつとプレーされている姿が印象的でした。みなさんお疲れ様でした。

### 出場チーム及び選手 (順不同)

クロッケーの部	鶴亀老人クラブ(山田)
ゲートボールの部	白浜白寿会
ベタンクの部	西蓮寺寿会
輪投げの部	上山老人クラブ
グラウンドゴルフの部	今泉英雄さん 小峰和定さん 六笠寛さん 掛田文子さん 茂木勝さん 理崎市郎さん



ゲートボールの部

## 第28回 全国健康福祉祭 やまぐち大会出場

10月17日(土)～20日(火)山口県において「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会」が開催されました。全国健康福祉祭とは「ねんりんピック」の愛称で親しまれているもので、60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができるスポーツと文化の祭典です。

今回この大会に、昨年の第19回茨城県健康福祉祭ねんりんスポーツ大会グラウンドゴルフの部で優勝した、山崎勇さん(小幡)が茨城県代表として参加されました。

山崎さんより「毎日農作業の合間の楽しみが現実となり、参加させていただきました。会場は、山口県岩国市玖珂運動公園で行われ、全国各地からのプレイヤーと和気あいあいと交流することができ、愛好者皆様方に感謝申し上げます。維新の地にしっかりと故郷の夢と希望の種をまいてきました。出場にあたりスタッフの皆様方、御支援御協力に感謝いたし厚く御礼申し上げます。」と感想をいただきました。山崎さんお疲れ様でした。



グラウンドゴルフ茨城県代表の皆さん  
(右から2人目が山崎さん)

赤い羽根  
共同募金

# 町に愛を。胸に羽根を。 イベント募金を実施しました

市内各所において、共同募金運動の一環としてイベント募金を実施し、たくさんの方々から善意をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。また、実施にあたっては市内ボランティアの皆さんにご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

共同募金運動の詳細につきましては次号（3月1日発行）にてご報告させていただきます。



ご協力いただきました皆様誠にありがとうございました。

## 歳末たすけあい事業

本年度も、12月1日から12月31日まで歳末たすけあい運動を実施いたします。

歳末たすけあい運動は赤い羽根共同募金の一環として実施されます。皆様よりお預かりした募金は、支援を必要としている方たち（ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害者世帯）が地域で安心して新年を迎えることができるよう下記のような家事援助サービスに役立たせていただいております。

主なサービス内容 ①草抜き・草刈り ②居間の掃除 ③障子張り

（取りまとめに関しては民生委員さんに、事業実施に関してはシルバー人材センターのみなさんにご協力をいただいております。）

### …| 給食サービスボランティア募集（玉造地区）| ……………

#### 一緒にボランティア活動はじめてみませんか？

ひとり暮らしの高齢者等を対象に、お弁当を作ってお届けするボランティア活動を行っています。

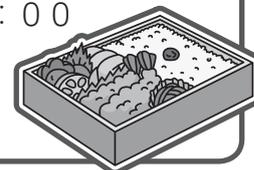
##### 調理ボランティア

活動日 毎月3回木曜日（月1回でもOK）  
内容 お弁当の調理  
時間 8：40～12：00  
場所 玉造公民館調理室

##### 配達ボランティア

活動日 毎月3回木曜日（月1回でもOK）  
内容 利用者宅へのお弁当の配達  
時間 10：30～12：00

詳細につきましては、お問合わせください。  
お問合せ先 地域福祉係 ☎0299（36）2020



母子・父子家庭の皆さん  
親子で楽しいひとときを  
過ごしてみませんか！

## ふれあい遠足参加者募集

期 日 平成28年3月5日(土)  
行 き 先 東京ディズニーシー  
参加対象者 行方市在住の母子・父子家庭の方  
参 加 費 大人 4,000円  
中学生・高校生 3,000円  
幼児・小学生 2,000円  
4歳未満 無 料  
※参加費は当日集めます。



募集人数 30名  
申込期限 平成28年1月25日(月)  
申込方法 下記の申込先に電話またはFAX、葉書にてお申し込み下さい。  
申込の際には、保護者の氏名・お子様氏名・年齢・住所・連絡先をお申し  
出下さい。応募者多数の場合、抽選により決定いたします。  
参加者の決定 平成28年2月12日(金)までに、お申し込みいただいた方全員に参加  
の可否をご連絡いたします。  
そ の 他 ①参加決定後の変更はできません。  
②東京ディズニーシー内での飲食等については各自負担になります。  
※ご不明な点はお問い合わせください。

## 平成28年度

## 小学校新入学児童に対する入学祝い品の贈呈

行方市社会福祉協議会から、ひとり親家庭(母子家庭、父子家庭)のお子さんに入學祝品(学用品)を贈ります。該当児童のいるひとり親家庭で祝品を希望される保護者の方は、お子様の氏名、性別、生年月日、保護者名、住所、連絡先を1月25日(月)までにお申し出ください。入學祝品は2月初旬頃にお送りいたします。



<申込先・問い合わせ先>

行方市社会福祉協議会 地域福祉係

〒311-3512 行方市玉造甲403番地(行方市玉造福祉センター内)

電話 0299(36)2020 FAX 0299(55)4545

## 皆様からの寄付金・預託金 (順不同・敬称略)

## 寄附金

預託者名	金額(円)	指定先
醍 醐 孝 昭	20,000	無指定
手賀中昭和38年度卒同窓会	5,320	無指定
花で彩るまちづくり会	5,000	無指定
行方市商工会青年部	5,434	無指定
塚 原 貞 男	30,000	北浦
鈴 木 健 兄	20,000	北浦
横 田 ゆ き 子	20,000	北浦
片 岡 満	20,000	無指定
関 川 そ の	10,000	無指定
玉造陶芸愛好会	10,000	無指定
辺 田 洋 一 郎	20,000	北浦
瀧 口 喜 八	10,000	無指定
金 井 サ ク	10,000	無指定
行方市ゴルフ連盟	72,004	無指定
有 馬 利 弘	20,000	北浦
行方ダンススポーツ部	10,000	無指定
行方市商工会	50,000	無指定
方波見 亘 快	20,000	北浦
横 田 英 敏	20,000	無指定
大 崎 宗 治	20,000	北浦
根 田 幸 子	20,000	北浦
匿名	25,950	無指定

## 物品寄付

預託者名	預託品	指定先
有限会社ジーテック 代表 菅野孝一	使用済み切手	無 指 定
行方生活学校	牛乳パック	障害者地域活動 支援センター
茨城県退職公務員 連盟行方・潮来支部	タオル 1,046 本	社会福祉施設
成田溥義	米 30 kg	北浦地区給 食サービス
有限会社モトキ	使用済み切手	無 指 定
匿名	タオル・石鹸	福 社 一 般

## 広報委員

委員長	大軒 光江	委員	高橋さち子
副委員長	代々城千尋		新堀 文江
委員	大久保 守		横田 照実
	菅谷 京子		石橋 展子
	磯山 正子		渋谷 節夫

## 行方市善意銀行

平成27年8月1日から平成27年10月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

ご指定いただいた寄付につきましては、指定の事業に使わせていただきます。皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。



行方市ゴルフ連盟



茨城県退職公務員連盟 行方・潮来支部



行方市商工会

今回の関東東北の豪雨で茨城県下では、鬼怒川の堤防決壊により、常総市を中心とした浸水の被害を受け、一ヶ月が過ぎましたが、未曾有の大水害ということで、一日も早い復旧を願いたいものです。

まだ、台風・大寒波等自然災害に油断はできませんが、私たち高齢者は健康長寿、老後は安心安全の暮らしを全うしたいと考え、生涯現役で頑張りたいと思います。

編集委員 大久保守

編集後記